

トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム

理工 トビタテ留学説明会

早稲田大学 先進理工学研究科 博士1年



目次

- 自己紹介
- これまでの経歴
- 留学内容
- 留学後のキャリアプラン
- トビタテについて

自己紹介



2015年3月 早稲田大学創造理工学部 卒業
2018年3月 早稲田大学先進理工学研究科 修了
2018年4月 早稲田大学先進理工学研究科 博士課程入学
株式会社**Genics**設立 代表取締役

専門: 医療・福祉用ロボットの研究

趣味: 旅行(日本国内・海外「タイ, インド, **US...etc**」)
国際交流・映画鑑賞・スポーツ・キックボクシング

言語: 日本語・英語・中国語・フランス語
ドイツ語



最大の強み: **行動力**(インターン・通訳・留学...)

これまでの経歴

きっかけ

留学目的

抽象的

2012.8 Case Western Reserve University (アメリカ)
短期留学・初めての留学

テスト後に
配られた案内

海外に行ってみたい

2013.2 東南アジアへ一人旅(友達訪問)

2013.3 企業インターン(インド)・1週間

先輩の紹介

海外の企業で
働いてみたい

2014 卒論(海外留学生との交流)

2015.9 企業インターン(スウェーデン)・3週間

2016 企業インターン(オーストリア)・1年間
トビタテ留学Japan

理工の張り紙で
偶然見かけた

長期海外での生活
実践活動をしたい
将来像に近づくため

2017 修士論文・留学生寮RA

2018 博士課程進学・会社設立

イベントで企業の人と
会って
担当者を紹介してもらった

やりたいことを続けたい

具体的

ビジョンに近づくための軸

- ① こうなったらいいなというビジョンを持つ
- ② ビジョンとやりたいことを発信する
- ③ ビジョンに近づくチャンスが目の前にあるとき積極的につかみに行く
- ④ その時点での自分の思う最善の選択をする一番ワクワクするやつ
- ⑤ ポジティブに物事を捉える

留学の概要

目的： 海外の会社で働くということはどういうことなのか
日本よりいいのか

留学先： ヨーロッパ(オーストリア)

受け入れ機関： オーストリアマイクロシステムズ(ams)

- ・ものづくりを行っている会社
- ・世界中20か国以上に事業展開

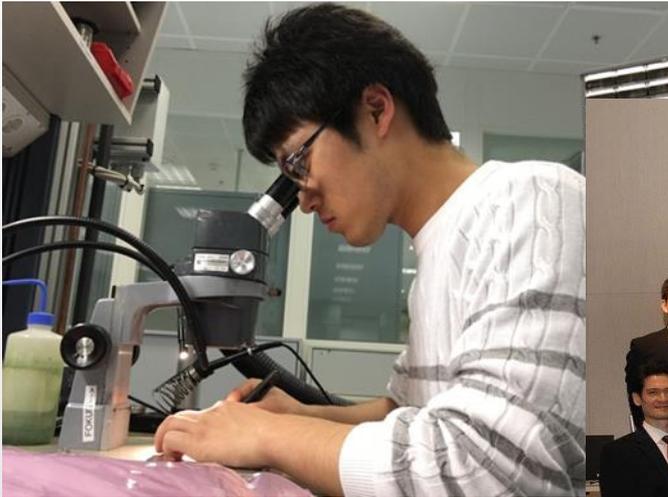
留学期間： **2016/4/1~2017/2/28**

留学中のチャレンジ：

- ・ドイツ語の取得
- ・フルマラソン完走
- ・他分野の人との交流
- ・他国への訪問



留学概要



メインの留学先の選択肢

大学への留学

or

企業へインターン
ボランティア団体

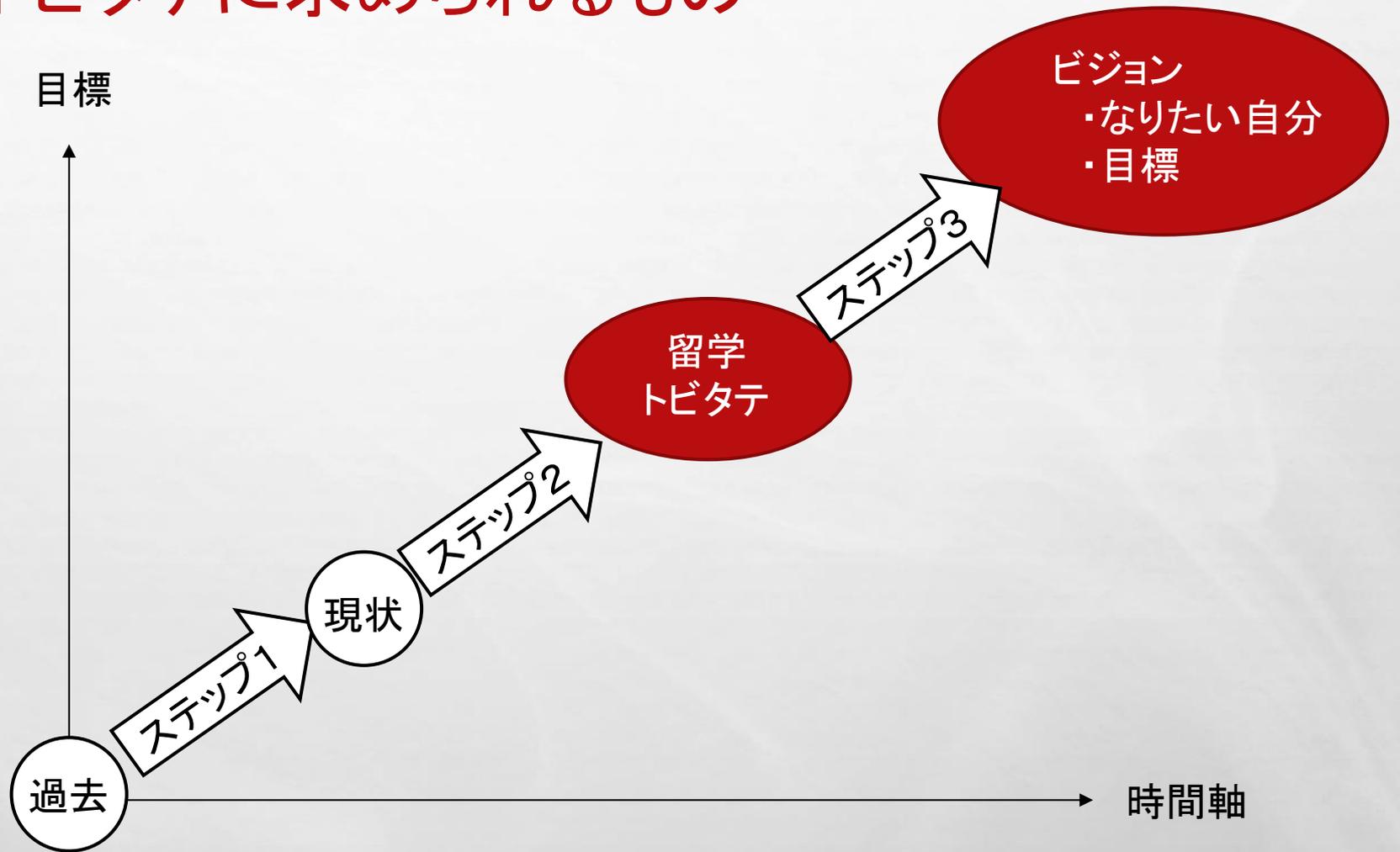
大学への留学

- 留学内容
 - 自身の研究を続ける
 - 関連分野を学ぶ
- 留学先の見つけ方
 - 大学の提携校
 - 受入てほしい教授と直接交渉
(周りのネットワークを使う)
- メリット
 - 有名な教授のもとで学べる
 - 研究成果が得られる

インターンシップ

- 留学内容
 - 研究職, 開発職
 - マーケティング
 - 事業の立ち上げ
- 留学先の見つけ方
 - インタンプログラム
 - 行きたい会社と直接交渉
 - 先輩などの紹介
(周りのネットワークを使う)
- メリット
 - 自分の研究が実社会でどう使われているのか分かる
 - ビジネスにも触れることができる
 - 就職時の参考になる

トビタテに求められるもの



留学がゴールではない

留学後にどうなりたいのか！！！！

研究者

or

就職

or

起業
その他

海外インターンして思ったこと

- ① やりたいことをするには場所は関係ない
どこにチャンスがあるか！
- ② 百聞は一見に如かず
最善の選択に責任を持つために自分で確かめる
- ③ ビジョンに向けていま何ができるのかを
考え続ける

留学後のキャリア (博士課程進学→在学中に起業)

・問題点・現状

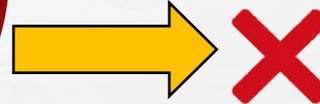
技術シーズ



大学・研究室



研究成果



・今後



自分で作った
新製品
(研究成果)



社会

ゴール: 企業家精神と技術を持ち合わせたイノベーターになる!

2018年4月株式会社**Genics** 設立 在学中起業を達成

投資してもらえる**VC**に出会った

5年後の目標

1000億でフィリップスに買いたい言わせる

10年後の目標

教育事業を始める



トビタテというコミュニティ

- 同じ研究をしている人に出会える
- 他大学, 他分野の人に出会える
- 政治関係やビジネス関係で活躍してる人をつながる
- 皆ビジョンを持っている
- 自分のことになると熱く語りだす(人によっては温度差)

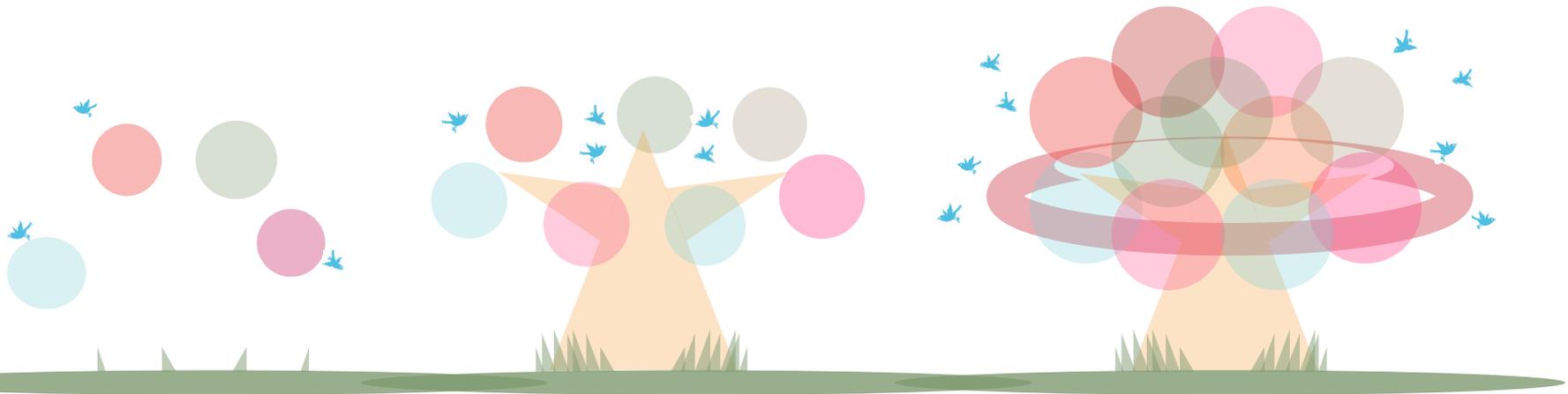
とまりぎは 和 を作る組織です。

— 将来にわたるトビタテ生の拠りどころ —

世界へ飛び立った仲間たちの

- ▶ 集い、情報交換やコミュニケーションを取れる場所
- ▶ トビタテ生たちが気軽に翼（心）を休められる場所
- ▶ 新たな何かを生み出す場所

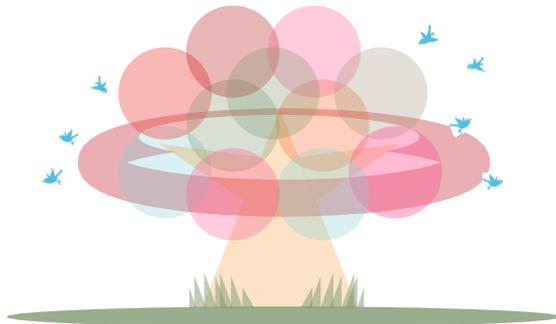
未来のための「とまりぎ」をみんなで目指したい



「とまりぎ」がある未来

- ▶ とまりぎはトビタテの良さを未来につなげられる

トビタテは日本代表生として海外留学を経験した人材が集まり、多様な専門分野や全国・全世界にネットワークを持つという良さがある。



多様な人材および知識や経験の蓄積により、垣根を超えたコラボレーションを生み出せる。未来のトビタテコミュニティは、今後の社会課題を解決できる大きな可能性を秘めているはず。



10年後、20年後に多様な方面で活躍する人材の拠り所になっていたら面白い！

理系コースは意外と簡単！

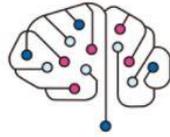
申請コース	応募学生数	最終合格学生数	
		人数	校数
①理系、複合・融合系人材コース	508人 (111校)	206人 (67校)	238人 (77校)
	②未来テクノロジー人材枠	44人 (33校)	
③新興国コース	182人 (80校)	56人 (33校) ※	
④世界トップレベル大学等コース	185人 (53校)	43人 (25校)	
⑤多様性人材コース	577人 (178校)	114人 (66校)	
⑥地域人材コース	13人 (8校)	7人 (6校)	
計	1,509人 (244校)	458人 (133校)	

たったの
2.5倍

応募人数
定員割れ

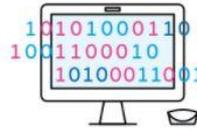
テクノロジー分野へ応募！

対象となる学修・実践活動分野と留学例



人工知能

(例) 深層学習発祥の地であるトロント大学で、最新の知見と産業界への応用について学び、TOP研究者との人脈を築く！



ビッグデータ

(例) ライフサイエンス領域でのビッグデータ活用の最前線を学ぶため、ミシガン大学へ留学！



IoT

(例) IoTを活用したスマートシティの取り組みを学ぶため、サンフランシスコベンチャーで1年間インターン！



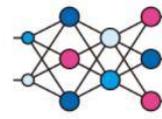
サイバーセキュリティ

(例) シリコンバレーで、世界最高峰のサイバーセキュリティ技術と、イノベーションを生み出す仕組みを学ぶ！



ロボティクス

(例) 医療用マイクロロボット開発の最先端を学ぶため、オーストラリアのモナッシュ大学へ！



データサイエンス

(例) サンフランシスコ大学でデータサイエンスを学び、「Kaggle」に挑戦する

大学の授業だけでもいい、実践活動は不要
教授の推薦状が不要に
VR分野もOK